

公益社団法人 日本家庭園芸普及協会 令和3年度事業報告

I 会議に関する事項

1. 定時社員総会

(1) 開催の日時及び場所

令和3年6月15日(火) 14時から15時15分まで
東京都千代田区 アルカディア市ヶ谷

(2) 総会時の正会員総数と出席正会員数

正会員総数 116社
出席正会員数 90社(うち委任状出席69社)

(3) 審議事項

第1号議案 令和2年度事業報告(案)
第2号議案 令和2年度収支決算報告(案)並びに監査報告
第3号議案 令和3年度役員改選
第4号議案 定款変更(案)
第5号議案 令和3年度常勤役員の報酬(案)

報告1 令和3年度事業計画
報告2 令和3年度収支予算
報告3 協会表彰

(4) 議事の経過及び結果

司会者	滝口健一	理事・総務委員長
議長	佐藤直樹	理事・副会長
議事録署名人	柴田貢理事、滝口健一理事	

- ・第1号議案、第2号議案、第4号議案、第5号議案は、原案のとおり全員一致で可決承認された。
- ・第3号議案については、役員全員が令和3年6月15日をもって任期満了により退任するので、理事及び監事の選任が行われ全員一致で次の役員が選任された。

新任	理事	梅田公利	住友化学園芸(株) 社長
	〃	理事	江本千之 (株)リッチェル 取締役
	〃	理事	鎮守泰蔵 サントリーフラワーズ(株) 社長
	〃	理事	西川嘉輝 (公社)日本家庭園芸普及協会
再任	理事	大下一明	フマキラー(株) 社長
再任	理事	金尾佳文	(株)ニチリウ永瀬 社長

〃	理事	北村恵喜	京成バラ園芸(株)	社長
〃	理事	坂田 宏	(株)サカタのタネ	社長
〃	理事	佐藤直樹	タキイ種苗(株)	取締役
〃	理事	柴田 貢	柴田園芸刃物(株)	社長
〃	理事	滝口健一	レインボー薬品(株)	社長
〃	理事	田中隆夫	キンボシ(株)	社長
〃	理事	月山光夫	(一財)日本花普及センター	専務理事
〃	理事	長岡 求	(株)フラワーオークションジャパン	専務
〃	理事	羽田一生	メネデール(株)	専務
〃	理事	村上恭豊	(株)ハイポネックスジャパン	社長
〃	理事	村田俊治	村田永楽園(株)	社長
〃	理事	山口 勇	カネコ種苗(株)	取締役
〃	理事	渡邊秀一	横浜植木(株)	会長
〃	理事	渡辺 優	渡辺泰(株)	社長
再任	監事	石川治彦	(株)芳樹園	社長
〃	監事	森田秀信	アップルウエアー(株)	社長
〃	監事	吉村定貢	大和プラ販(株)	専務

(50音順)

2. 理事会

(1) 第1回理事会(役員会と合同)

令和3年5月26日

ハイブリッド会議方式(実会場は レインボー薬品(株)本社 会議室)

〈審議事項〉

- ① 令和3年度定時社員総会の開催について
- ② 令和2年度事業報告(案)及び令和2年度収支決算(案)並びに監査報告について
- ③ 定款の変更について
- ④ 令和3年度役員改選(案)について
- ⑤ 令和3年度常勤役員の報酬(案)について
- ⑥ 協会表彰について
- ⑦ 後援・協賛名義使用について

(2) 第2回理事会(役員会と合同)

令和3年6月15日 (アルカディア市ヶ谷)

〈審議事項〉

- ① 会長、副会長、専務理事、運営理事の選任について
- ② 顧問及び参与の選任について
- ③ 委員会委員長の選任について

(3) 第3回理事会(役員会と合同)

令和3年11月11日
ハイブリッド会議方式（実会場は東京都中央区浜町区民館）

〈審議事項〉

- ① 令和4年度のF & Gショウ（仮称）について
- ② GA認定事業について
- ③ 中長期計画策定タスクフォースについて
- ④ 後援・協賛名義使用について

（4） 第4回理事会（役員会と合同）

令和4年3月9日
ハイブリッド会議方式（実会場は アルカディア市ヶ谷）

〈審議事項〉

- ① フラワー&ガーデンショウ横浜 2022 について
- ② 中期計画（案）について
- ③ 特定費用準備資金「国際園芸博準備金」の設置について
- ④ 令和4年年度事業計画（案）及び予算（案）について
- ⑤ 後援・協賛名義使用について
- ⑥ 委員会委員の委嘱について

3. 正副会長会議

令和3年8月3日 ハイブリッド会議方式（レインボー薬品（株）本社）
令和3年9月13日 ハイブリッド会議方式（レインボー薬品（株）本社）
令和3年11月4日 web会議
令和4年1月19日 web会議
令和4年3月3日 web会議

協会運営に関する主要課題の討議及び確認等を行った。また、正副会長会議に中長期計画策定タスクフォース（座長：総務委員長）を設置し中期計画（案）の作成を行った。

4. 委員会

（1） 総務委員会

協会運営及び財務調整等についての会議を4月6日、8月30日に開催。

（2） 広報委員会

ホームガーデニングの編集、ホームページの運営及び広報活動等についての会議をまた、GA認定試験の広報に関するGA委員との会議を3月10日に開催。

（3） 調査・研究委員会

調査実施の可否や今後の新たな調査事業のあり方等についての会議を、5月19日、9月24日、1月28日、2月26日に開催。

（4） グリーンアドバイザー委員会

グリーンアドバイザー認定講習・試験及び認定更新関係、園芸CPD制度運用、たねダンゴ普及事業の展開並びにGAコミュニケーションの編集等についての会議

を4月23日、6月10日、7月13日、8月11日、9月10日、10月29日、11月26日、12月10日、2月14日、3月14日に開催。

(5) 教育・研修委員会

園芸セミナー、講演、海外研修等についての会議を4月16日、12月1日に開催。セミナー実施方法等についてメールにより事務局、委員間で意見調整を実施。

(6) ショウ委員会

フラワー&ガーデンショウの企画・運営等に関する会議を6月16日、7月19日、9月6日、11月9日、12月22日、1月21日、2月9日に開催。さらに次期ショウに向けた横浜市等との会議に8月31日、10月11日、11月15日、12月13日、1月17日、2月14日、3月14日に参加。6月10日、9月10日、12月10日に開催。

(7) 植物普及委員会

たねダンゴ普及事業等についての会議を12月8日に開催。

II 事業に関する事項

1. グリーンアドバイザー（GA）認定事業

平成4年に創設されたグリーンアドバイザー（GA）認定制度の趣旨に基づき、家庭園芸全般にわたり幅広く適切な助言や指導のできる人を養成するため、以下の事業を実施した。

(1) 第30回GA認定講習・試験

「新型コロナウイルス感染症」の感染状況を踏まえて昨年度は中止としたが、今年度は、講習をビデオ動画によるオンライン方式とし、試験のみを感染症対策を徹底して会場実施とする新方式で以下の通り実施した。

会場	日程	場所
東京会場	9月27日	ホテルイースト21 東京
大阪会場	9月27日	大阪ガーデンパレス

講習・試験申込者628名（除くコロナ関連キャンセル）
当日受験者588名 合格者497名

(2) グリーンアドバイザー認定更新

GAの認定資格の有効期限は5年間で、希望者は所定の手続きをすることで更新が可能になる。令和3年度の更新者数は以下の通り。

更新回数	更新登録者数	更新者数
初回更新	(第25回認定登録者)	439名
2回目更新	(第20回認定登録者)	324名
3回目更新	(第15回認定登録者)	336名

4回目更新	(第10回認定登録者)	327名
5回目更新	(第5回認定登録者)	130名
	合計	1,556名

(3) グリーンアドバイザー認定審査会の開催

G A認定講習・試験の実施方針の決定等を行うため、認定審査会を以下の通り実施した。

- 第1回 認定審査会 令和3年9月30日
第30回G A認定試験の合否決定等について
- 第2回 認定審査会 令和4年2月22日
第31回G A認定「講習・試験」及び認定更新の実施方針等について
委員の退任について（退任委員 大貫誠二）

(4) 関連事業の実施

- ①グリーンアドバイザー園芸CPD制度の展開
日々の活動をレポートとして協会に申告、その内容に応じて授与されたポイントを累積することにより各種称号が授与される制度で、G A個人の継続的な自己研鑽や地位向上に活用している。
- ②グリーンアドバイザーへの情報発信
刊行物「G Aコミュニケーション」やG A専用ホームページにより、G A資格登録者に様々な情報発信を行った。
- ③「グリーンアドバイザーのいる店」登録制度により、G Aの存在を広く一般にPRした。

2. 家庭園芸に関する講習会・講演会の開催

広く家庭園芸に関する基礎及び専門知識の普及を行うことを目的に、以下のような家庭園芸に関する講習会、講演会等を開催した。

(1) オンライン版「家庭園芸実践スキルアップセミナー」の開催

本セミナーは「家庭園芸実践スキルアップセミナー」と題し、一連のシリーズとしてG A及び一般の園芸愛好家を対象に開催するもので、本年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、インターネット動画配信によるセミナーを実施した。

- ①グリーンアドバイザー園芸ソムリエによるオンデマンドセミナー
 - ・講師：金子明人（グリーンアドバイザー園芸ソムリエ）
 - ・テーマ：「クレマチス オススメの品種①」、「クレマチス 栽培のコツ②」
- ②大手種苗会社による新品种プレゼンテーション
 - ・参加企業：カネコ種苗株式会社、京成バラ園芸株式会社、株式会社サカタのタネ、サントリーフラワーズ株式会社、タキイ種苗株式会社、株式会社エム・アンド・ビー・フローラ、横浜植木株式会社（50音順）

3. 家庭園芸の普及・啓発に係る各種イベントの開催等

(1) 「F&Gジャパンセレクション」の開催

家庭園芸の普及・拡大を目的に30年余りにわたり開催してきた総合園芸パブリックショー「日本フラワー&ガーデンショー」は、新型コロナウイルス感染症対策のため、2020年に続き2021年も中止としたが、ショーの主要イベントである新品種を展示する「F&Gジャパンセレクション」のみを以下の通り開催した。

- ・開催期間：5月12日（水）から16日（日）
- ・場 所：横浜市役所内市民協働推進センター
- ・来場者：4,500人
- ・鉢物、切り花の新品種90点展示
- ・ガーデンネックレス横浜実行委員会主催の「ローズフェア with 趣味の園芸」と同時開催

(2) 「2027国際園芸博覧会」への出展準備

2027年に横浜市で開催される国際園芸博覧会への出展準備のため、特定費用準備資金「国際園芸博覧会事業資金」を設置し、積立てを行った。

4. 家庭園芸に関する調査・研究

(1) 「花と緑に関するアンケート」の実施

当協会では、家庭園芸全般の普及に寄与することを目的に継続的に実施している自主調査「家庭園芸普及状況調査」（花と緑に関するアンケート）を毎年、日本フラワー&ガーデンショー、DIYホームセンターショーで実施している。

本年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、日本フラワー&ガーデンショーが中止、DIYホームセンターショーが関係者のみの開催となったことに伴い、アンケートの実施は中止とした。

5. 家庭園芸に関する情報提供

家庭園芸の普及啓発を目的に、家庭園芸に関する事業・催事の告知や報告、花市場からの季節の花の紹介、さらに園芸初心者のためのコラムから指導者向けの専門的な記事まで、幅広い読者を対象に家庭園芸に関する有益な情報をホームページや印刷物によって発信した。

(1) 協会ホームページによる情報発信

協会の設立趣旨や事業内容を公示するだけでなく、協会が実施する各種公募の告知、園芸に関する最新情報の発信、スキルアップセミナーの動画配信、GA認定講習動画公開などを行い、様々な層に向けて情報を発信した。

(2) 「Home Gardening」の発行

F&Gジャパンセレクション、GA認定試験の実施状況、各委員会事業など協会の事業活動の報告等を掲載した刊行をメール配信した。

(3) 「GAコミュニケーション」の発行

花に関する最新情報を提供する「フラワーピックアップ」、各地の専門家をインタビューで紹介する「野菜人訪問記」、「イベントカレンダー」や「GAのひろば」等の記事を掲載した刊行物「GAコミュニケーション」を、年度内に4回定期発行した。

6. 家庭園芸に関する国際交流推進活動

本年度は、2022年4月にオランダで開催される「2022年アルメーレ国際園芸博覧会」の日本政府屋外出展実行委員会に参加し、出展準備を行った。また、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、海外視察活動は中止となった。

7. 家庭園芸に関する緑花体験活動

主に園芸の初心者や子供たちを対象に、様々な「緑花」体験活動を実施した。栽培指導や助言に当たっては、いずれもグリーンアドバイザーをはじめとした専門家の協力を得ている。

(1) たねダンゴを通じた緑花体験活動

当協会では、東北における「花と緑の復興支援活動」から生まれた新しい種まき手法「たねダンゴ」を活用した緑花体験活動を行っているが、本年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、【お台場 たねダンゴ おもてなしガーデン】の管理を限定的なスタッフにより行った以外の体験活動等は休止となった。

(2) 全国花育活動推進事業の実施

全国花育活動推進協議会に参画し、花育活動の普及啓発に携わると同時に、協会独自の花育活動方策及び植物普及の具体的実施方法等の検討を行った。なお、今年度をもって事業を終了し、協議会は解散することが決定した。

8. その他

(1) 各種の行・催事や事業への参加・協力

国や地方公共団体及び花と緑の関係団体が行う各種イベント等に参加し、協力を行った。

(2) 会員の異動状況

会員種別		令和2年度末 現在	令和3年度異動		令和3年度末 現在
			増	減	
正会員		123	0	7	116
賛助会員	賛助合計	9	0	0	9
	賛助内訳(法人)	5	0	0	5
	賛助内訳(個人)	4	0	0	4
計		132	0	7	125